

令和3年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	角島灯台公園
所在地	下関市豊北町大字角島字夢崎2343番地2
指定管理者	名 称 株式会社ギャラリー館
	代表者 代表取締役 福澄 節子
	住 所 下関市豊北町大字角島3064番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に表示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の実施状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	豊北総合支所地域政策課
	TEL : 083-782-1914
	E-Mail : hhchiiki@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

■ 目標値の達成度

指標：展望ギャラリー利用者数

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計
目標値	95,000	95,000	95,000	95,000	95,000	475,000
実績値	133,203	105,671	97,614	38,625	30,499	405,612
差	38,203	10,671	2,614	△ 56,375	△ 64,501	△ 69,388

指標：観光交流施設の利用者数

目標値	120	120	120	120	120	600
実績値	516	144	134	0	0	794
差	396	24	14	△ 120	△ 120	194

指標：展望ギャラリーにおける展示物の入替回数

目標値	4	4	4	4	4	—
実績値	4	4	4	4	4	—
差	0	0	0	0	0	—

指標：観光交流施設における体験・加工学習の実施回数

目標値	12	12	12	12	12	—
実績値	12	12	10	0	0	—
差	0	0	△ 2	△ 12	△ 12	—

指定期間1年度目に当たる令和3年度は、実績値が目標値を大幅に下回りました。これは、全国的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、休館したことや、団体観光客が訪れなかったことに起因しています。また、観光交流施設でのイベントは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため今年度は実施出来ませんでした。しかしながら、管理運営業務は常に適切に実施されており、指定管理制度の導入目的は一定レベルで達成しています。

■ モニタリングの総合コメント

本施設の設置目的は、航路標識として歴史的・文化的にも価値のある角島灯台に対する市民の理解と愛着を深めるとともに、観光レクリエーション客の増大及び交流を図り、活力ある地域社会の形成に資することです。管理運営の実施状況については、施設の設置目的を達成しながら、指定管理者制度導入の目的でもある利用者に対するサービスを効果的かつ効率的に実施しています。

目標値の達成状況については、観光交流施設利用者数は目標120人に対し、利用者数0人と目標を達成出来ませんでした。これは新型コロナウイルス感染症拡大防止のためイベントを中止したためです。また、展望ギャラリー利用者数についても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、目標の95,000人は達成できませんでした。しかしながら、業務の実施状況及び施設の維持管理状況については適切な実施が確認されたことから、総合的に判断して良好と評価します。

業務内容については、一部業務を委託するなどして効率的な運営に努めていることが確認できました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

本施設の設置目的を推進するため、業務・企画内容及び体験・加工学習内容の更なる充実を図り、利用者数の増加に努めることを求めます。なお、観光交流施設については、他のイベント等との連携による活用方法の検討等を行い、利用促進に努めることを求めます。

また、併せて、ホームページ等を活用した情報発信や快適な施設利用ができるよう更なるサービス向上を図り、引き続き利用者数の増加及びリピーターの増加に努めることを求めます。

基本的な考え方(施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮)

合目的性・公平性・効果性

角島灯台公園の施設全体の清掃や草刈、修繕などの管理業務、展望ギャラリーにおける特産品類の展示、販売並びに観光案内など灯台公園の設置目的達成のための適切な運営が、引き続き適切に行われていました。

また、施設運営や利用者への対応については、観光客及び市民の方が公平、平等に利用されており、適切な運用が行われていました。

業務内容

機能性・独創性(事業への具体的な取組み方)

角島灯台公園の設置等に関する条例、基本協定等に則り、施設の管理・運営に関する業務が引き続き適切に実施されていました。施設の利用状況も利用者からの苦情等は引き続き無い状況でした。

また、施設全体に気を配り、随時、点検を行い、必要に応じて市との協議を実施し、より良い施設とするためのサービス向上に努めていました。

責任性・実行性(施設の運営体制や組織)

勤務体制や開館時間については遵守されており、適正に運営されていました。

明瞭性・規律性(適正な事務や経理)

収入及び支出について適正に処理されていました。

安全性(安全管理、緊急時等の対応)

公園内の安全管理については、適時、見回り等により展望ギャラリーの展望台等の事故防止などに努められていました。その他施設・設備の点検についても定期的に行っており、適切な対応が取られています。

社会性(環境等への配慮)

不要箇所の消灯や廃棄物の分別など環境に対する配慮は十分になされていました。

事業収支

経済性

収支については、ほぼ収支計画書どおりに執行されており、継続的に管理運営できる範囲内であると認められます。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された事業報告書、決算報告書等の財務書類を確認したところ、特に運営上問題となる事項は無いと判断しました。

令和4年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	角島灯台公園
所在地	下関市豊北町大字角島字夢崎2343番地2
指定管理者	名称 株式会社ギャラリー一館
	代表者 代表取締役 福澄 節子
	住所 下関市豊北町大字角島3064番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。 その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次業のとおり、具体的な業務の実施状況等についての確認結果をコメントした上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	豊北総合支所地域政策課
	TEL : 083-782-1914
	E-Mail : hhchiiki@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

■ 目標値の達成度

指標：展望ギャラリー利用者数 (単位：人)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目標値	95,000	95,000	95,000	—	—
実績値	30,499	57,420	—	—	—
差	△ 64,501	△ 37,580	—	—	—

指標：観光交流施設の利用者数 (単位：人)

目標値	120	120	120	—	—
実績値	0	0	—	—	—
差	△ 120	△ 120	—	—	—

指標：展望ギャラリーにおける展示物の入替回数 (単位：回)

目標値	4	4	4	—	—
実績値	4	4	—	—	—
差	0	0	—	—	—

指標：観光交流施設における体験・加工学習の実施回数 (単位：回)

目標値	12	12	12	—	—
実績値	0	0	—	—	—
差	△ 12	△ 12	—	—	—

指定期間2年度目に当たる令和4年度は、展望ギャラリー利用者数の実績値が目標値を大幅に下回りましたが、前年度と比較すると大幅増となりました。これは、新型コロナウイルス感染者が減少傾向にあり、新たな行動制限が行われなかったことにより、団体観光客が増加したためです。また、観光交流施設でのイベントは、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施しませんでした。しかしながら、管理運営業務は常に適切に実施されており、指定管理制度の導入目的は一定レベルで達成しています。

■ モニタリングの総合コメント

本施設の設置目的は、航路標識として歴史的・文化的にも価値のある角島灯台に対する市民の理解と愛着を深めるとともに、観光レクリエーション客の増大及び交流を図り、活力ある地域社会の形成に資することです。管理運営の実施状況については、施設の設置目的を達成しながら、指定管理者制度導入の目的でもある市民サービスの向上も果たしています。

目標値の達成状況については、観光交流施設における利用者数及び体験・加工学習実施回数は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からイベントを実施しなかったため、いずれも目標を達成できませんでした。また、展望ギャラリー利用者数についても、目標値の95,000人は達成できませんでしたが、令和3年度利用者数30,499人に対し、令和4年度利用者数57,420人と26,921人の大幅増となりました。これは、新型コロナウイルス感染者が減少傾向にあり、新たな行動制限が行われなかったことにより、団体観光客が増加したためです。また、施設の維持管理、業務の実施については、引き続き新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底して行い、お客様に安心して施設をご利用いただけるように努めていました。また、備品管理等も適切に行われており、総合的に判断して良好と評価します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

令和5年度は、今後の新型コロナウイルス感染症の動向を見極め、施設の設置目的を推進するため、業務・企画内容及び体験・加工学習内容の更なる充実を図り、利用者数の増加に努めることを求めます。また、観光交流施設については、他のイベント等との連携による活用方法の検討等を行い、利用促進に努めることを求めます。併せて、ホームページ等を活用した情報発信や快適な施設利用ができるよう更なるサービス向上を図り、引き続き利用者数の増加及びリピーターの増加に努めることを求めます。

基本的な考え方(施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮)

合目的性・公平性・効果性

角島灯台公園の施設全体の清掃や草刈、修繕などの管理業務、展望ギャラリーにおける特産品類の展示及び販売並びに観光案内など灯台公園の設置目的達成のための運営が、引き続き適切に行われていました。
また、施設運営や利用者への対応については、観光客及び市民の方が公平、平等に利用されており、適切な運用が行われていました。

業務内容

機能性・独創性(事業への具体的な取り組み方)

角島灯台公園の設置等に関する条例、基本協定等にとり、施設の管理・運営に関する業務が引き続き適切に実施されていました。施設の利用状況も利用者からの苦情等は引き続きない状況でした。
また、施設全体に気を配り、随時、点検を行い、必要に応じて市との協議を実施し、より良い施設とするためのサービス向上に努めていました。

責任性・実行性(施設の運営体制や組織)

勤務体制や開館時間については遵守されており、適正に運営されていました。

明瞭性・規律性(適正な事務や経理)

収入及び支出について適正に処理されていました。

安全性(安全管理、緊急時等の対応)

公園内の安全管理については、適時、見回り等により展望ギャラリーの展望台等の事故防止などに努められていました。その他施設・設備の点検についても定期的に行っており、適切な対応が取られています。

社会性(環境等への配慮)

不要箇所の消灯や廃棄物の分別など環境に対する配慮は十分になされていました。

事業収支

経済性

収支については、ほぼ収支計画書どおりに執行されており、継続的に管理運営できる範囲内であると認められます。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された事業報告書、決算報告書等の財務書類を確認したところ、特に運営上問題となる事項はないと判断しました。